

【空き家に関する出前講座】

1：空き家になる前に考える事前対策（相続・登記・認知症対策全般）

本講座では、生前に出来ること、相続人に出来ること、地域で出来ることなど、空き家対策全般について、お話させていただきます。

【空き家になってしまう要因】

●お金の問題

- ・空き家の解体費が高額。
- ・買主や借主が見つからない。
- ・リフォームや荷物の処分にお金がかかる。
- ・家を壊すと固定資産税が増えるので壊せない。



●権利関係の問題

- ・相続登記が終わっておらず、相続人が複数居る。
- ・共有名義人とトラブルになっている。
- ・所有者が認知症で契約が出来ない。



●その他

- ・どこに相談したらいいか解らない。

2：不動産相続の基本と認知症対策（終活に関する法律について）

本講座では不動産を相続したときに必要な基本の知識、土地に関する法改正など、もしもの時に困らないための準備について、詳しくお話させていただきます。

●相続対策

●不動産処分対策（相続土地国庫帰属制度）

●相続登記の義務化

3：家族信託、任意後見を活用した空き家対策（家族に託す財産管理）

本講座では認知症により財産が凍結されるリスクへの知識や対応、元気なうちにできる対策について、詳しくお話させていただきます。

- 認知症による財産凍結のリスク
- 認知症になった場合の財産管理の方法
- 家族信託や任意後見の活用

4：町内会活動における空き家対策（若い世帯を呼び込み、自治区再生を考える）

本講座では町内会活動の中で、行うことの出来る空き家対策について、詳しくお話させていただきます。

- 町内会活動における精神的、時間的負担軽減
- 町内会活動のメリットある施策の導入と必要性の浸透
- 転入者の増加に対し、考えること

- ・4つの講座から1つ、お選びいただきます。
- ・出前講座は平日の朝10時～夕方5時の間で1時間程度を予定しています。
- ・開催人数は10名程度から。開催日の30日前までにお申し込みください。
- ・政治・宗教・営利活動には利用できません。

